

オンライン授業（Skype や ZOOM 等）を行うにあたっての注意事項

令和 2 年 4 月 22 日
生活指導部

1 肖像権・著作権を順守する

オンライン授業では、先生や他の生徒の顔が映ります。また、授業等で使う教材には、著作権が発生します。無断で転載等を行うと、場合によっては著作権法によって処罰される場合があります。正しく活用するようにしてください。具体的に、以下の行為を禁じます。

- (1) 授業の様子や、参加者の様子を、**無断で**スマートフォン・タブレット P C 等のカメラ・スクリーンショットで**録画・録音**すること。
- (2) 授業内容を無断で**ダウンロード・転載**すること。
- (3) **不正ログイン**や**なりすまし**を行うこと。
- (4) 参加する URL や ID・パスワードを第三者に漏らしたり、SNS に掲載すること。



2 学校生活や授業の延長であることを理解する

オンラインでの学級活動・ホームルームや、教科の授業は学校生活の延長です。思わぬ形で他人を傷つけたり、トラブルを起こしたりしないよう、以下の点に注意してください。

(1) 名前を正しく入力する

先生が分かるよう、ログインの際は自分のフルネームで参加してください。（別の名前になっている場合には変更することができます。）

(2) 発言に注意する

オンライン授業は、自分以外の人も参加しています。人を傷つけるような発言はしないようにしましょう。また、自分以外の人やそのご家族の方等が端末の周囲にいる場合もあります。人を不愉快にする言葉を発してはいけません。

(3) すべてが個人情報です

オンライン学習などで使用する教材や参加者の情報はすべて個人情報で保護されるものです。これらの情報を絶対に漏らしてはいけません。



3 不明な点は相談する

使い方でわからない点や、システムでおかしいと思うことがあれば、操作を中断し、Classi 等を通じて担任の先生等に相談してください。

